

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホーム独自の理念「ぬくもり、まごころ、いたわり～住み慣れた佐倉で、地域に開かれたホームで～」ホーム名の「愛」からイメージしている。人と人が寄り添う温もり、優しい真心といたわりを。地域密着型サービスとして、住み慣れた佐倉市で最期まで地域とつながり安心して過ごしていただけるように。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自治会に加入。地域清掃の際、組長と交流。3月には会長に連絡し運営推進会議のお知らせをする。今後参加して頂きたい。近所にパン屋のお知らせをシテラスを開放しコーヒーサービスを実施。	オレンジカフェは今年度は通常通り行っている。ぜひお越しください。と案内頂く。防災面では消防団との交流をアドバイス頂き、地域との連携が取れる様自治会を通じて消防団にもコンタクトを取っていく予定。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今年度は書面及び電話にて意見交換を続け、11月からはホームにて対面で実施。高齢者福祉課、包括SS、民生委員、佐倉市議会議員、身体拘束委員会外部委員(元民生委員)、ご家族様、佐倉市介護相談員よりご意見を頂いている。(三月はコロナ感染により書面)。	敬老会ではボランティアを紹介して頂く。近隣との関わりについては移動パン屋を活用して近隣との交流を図る提案を頂く。防災について、避難場所についてのご意見。具体的にチャートを。福祉祭りの個展に出店の案内頂き、出店した。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今年度は医療連携加算の届け出を実施。・BCP計画で避難場所について危機管理課に相談。洪水時の避難方法が具体的に変わった。運営推進会議に高齢者福祉課の方に参加して頂いた。	施設だけでなく近隣の高齢者世帯への協力も積極的に行えるように日頃の交流を密にしたい。 ・ミレニアムセンターは防災センターとしての機能は現在ないが、それでも避難に使います！と市へ訴えた事は大事。ぜひどんどん声を上げていきましょう。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	三か月に一度身体拘束委員会、年2回の勉強会実施。新規採用時も研修を行う。スピーチロック研修は毎年実施。親会社MCP(メディカルケアプランニング)社内WEB研修に2名参加。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	電話でもインシデントアクシデントの細かい報告を聞いています。対応策も報告がありますし、リスク管理ちゃんと出来ていると思います。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待防止の指針はMCP社の指針に法に整備した。年2回の研修と委員会開催実施している。MCP社内WEB研修に2名参加。ホーム勉強会で全体共有した。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	推進会議で、家族の立場では何かあっても言いづらい心理がある、とのコメントに、日頃より家族との報連相の土台の上で信頼関係を築くことの大切さを感じた。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各種障がい者手帳の申請支援。成年後見人については申請協力が1名。現在はKPが後見人の方が2名。必要に応じて支援の実績がある。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約に関しては重要事項の説明を行い、納得を得て契約に至っている。決定においても事前に書面で連絡し疑問点あれば問い合わせを頂き回答。リスク説明書の文章を見直した。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている A. 十分にできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃より気軽に要望を言っていただけ関係づくりを心掛けている。家族アンケートのフィードバック。駐車場は前のコインパーキング利用の際はホームで精算するお知らせを出した。苦情受付あり。都度真摯に対応するよう努める。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・何かイレギュラーの事があれば、必ず直ぐに電話で報告してください。少しでも良い方へ、身体が楽な方へ工夫してください。(個別の状態に丁寧に対応してください。) ・いろいろな事に親身になって対応して頂き、安心してお任せできます。お世話になって、本当に良かったと思います。本人も「みんな良くしてくれる。」と喜んでます。 ・いつ行っても、対応良く接して下さいます。本人の介護抵抗が強い時もあるようですが、上手に対応して下さっている様で、安心しています。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	申し送りや日常の中で常に話し合い、意見や提案があれば会議を開いて反映させるよう努めている。運営経営にも直結することなので慎重に対応が必要。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている A. 十分にできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回評価アンケート実施の上、管理者との面談を行い、意見や相談などを行っている。		<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている A. 十分にできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自己評価の通り、ちゃんとされていると思います。向上心を持っていくためにも、上下、横のコミュニケーションがとても大切です。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている A. 十分にできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、さくら風の村訪問診療所三嶋先生より、医療テーマで勉強会を実施している。他ホーム内研修あり。MCP社内WEB研修ハラスメント研修1名参加。認知症や看取りの外部WEB研修1名参加。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	三嶋先生の勉強会も継続されていて、取り組みもちゃんとされていると思います。内外の研修や包括の意見を聞きながら、日常の中で勉強されたいと思います。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている A. 十分にできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会社全体では月に一度、全国からグループごとにグループホーム事業所がWeb会議を実施。また、月に一度(株)ユーピーアイの事業所が集まり会議を開き活動に対する取り組みや成果を報告し合って相互間の交流を行っている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている A. 十分にできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度の方もいらっしゃるが、一人ひとり出来ることを見つけ、お手伝いなどの役割や楽しみ、生きがいを持てるように関わっている。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ5類になり、面会実施内容を見直す。要事前予約。一回に二名まで、居室で30分程度。外出や外食の実施。他施設入居中の妻への面会。お墓参り。年末親族の集まりに外出。お看取りの段階の方へは毎日でも可。			
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	まず、入居の際に本人や家族からアセスメントを行い、希望や意向を聞き取り、ホームで出来ること、どんな風に過ごしたいか、一緒に相談します。その後は都度見直し確認している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新たな課題の把握に努め、都度対応策を検討し、支援計画を見直している。必要時家族や主治医等関係者と話し合いを行う。介護職員へは支援表でプラン共有。職員は毎月の会議で事前アンケートにて意見を反映している。	職員間で日頃から報連相を行い、どのスタッフが行っても同じサービスが出来るように。問題があった時はモニタリング、チームでケア出来るよう計画を立てチームワークを発揮できるように努めたい、	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月会議を行って、ご家族からも意見を確認しているようで、特に問題ないと思います。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別記録はホーム独自の書式で個々の援助内容に応じている。特記事項はユニット日誌にて情報共有。ケアプランと連動した介護支援実施表にて毎月モニタリング実施。インシデントアクシデントシートで速やかな共有を図り事故予防に努める。別にヒヤリハットシートあり。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護支援実施表はケアプランと連動してとても良いと思います。情報共有はとても大切ですね。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問診療利用、主治医の対応が可能な方は看取り対応可です。ほとんどの方が三嶋先生が主治医となります。バルン抜き成功事例あり。連携病院(風の村)の主催するグリーンケアのイベントに参加した。お看取りした3家庭が参加し久しぶりの交流に故人を偲んだ。	月1回、移動バン利用開始。地域との交流の場としても今後活動を展開していきたい。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	敬老会で久々にボランティア協力あり。ギター演奏。涙を流して聞かれる方あり。包括から紹介して頂いた傾聴ボラの方に来ていただき、、、介護相談員の訪問を楽しみにされている方あり。	一月の推進会議で包括から傾聴ボランティアを紹介して頂く。移動バン屋の利用。福祉祭りに5名参加した。個展に絵を展示させて頂いた。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在訪問診療は9名。同訪問診療所での外来患者は5名。外来は定例受診以外でも電話対応等柔軟な対応あり。随時やり取りし、安心な医療体制が取れている。ほか、腎臓透析定期通院する入居者1名。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今年度は入院なし。退院からの受け入れもなし。救急搬送1回。主治医に受け入れ先の病院の手配調整して頂いた。入院時には介護サマリーにて情報提供。病院からの入居相談も多く、SWと入居時は細やかなやり取りを実施。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	記載通り、特に問題ありません。	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に医療に対する意向を確認、同意書を作成する。現在往診9名の方は看取り可能。意向は状況に応じて主治医家族都度話し合い、意向を確認している。外来5名の方は急変時のみ対応可能。今年度は1名のお看取りがあった。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	記載通り、特に問題ありません。	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	往診患者は24時間対応。外来患者と透析利用者の5名は緊急時は救急車対応が基本。急変時の対応について、勉強会を行った。緊急時持ち出し用情報ファイルの整備。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	緊急時における連絡網、利用者とその家族の連絡体制。警備会社。防災機器等の定期点検。年に2回の防災訓練実施。調理機器をIH変更。防災カーテン設置。備蓄品の確保。トイレに緊急用ベル設備。ハザードマップの掲示。避難経路の確保。BCP計画	BCP 計画作成後改めて防災訓練、夜間を想定した避難訓練実施し報告。夜勤者は通報により近隣職員の協力を得ることで人員を確保する。初期消火訓練を入居者と一緒にやる。様子は毎月の家族への手紙で報告。1次避難だけでなく、1,5次避難も考えて、とご意見頂く。自助共助公助が防災力の向上に欠かせないとの考え。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・基本的な事はしっかりされていると思います。チャート式でマニュアルを整備すると良いですよ。いざという時忘れてしまわないように常日頃訓練するのが大切です。 ・運営推進会議で防災をテーマにしたところは初めてで、意識が高いと思います。勉強になりました。地域との連携も少しずつ進めて行って下さい。 ・入居者の家族として、お任せするばかりなので、いろいろと考えて頂いてありがたい限りです。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員は仕事始めに入居者への挨拶を行う。接遇と言葉使いとスピーチロックは毎年勉強会を行う。親しみと馴れ馴れしさをわきまえるように気を付けている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員の言葉かけや声の大きさなどを心配されている様ですが、入居者さんとの距離感が近くて良いと思いますよ。堅苦しくなく、かえって入居者さんが安心されているのでは？と思います。	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	意思表示が困難な方もいらっしゃるが、各々やりたいこと、好きなこと、出来ること、その人らしく過ごせるように支援している。塗り絵、好きな音楽、カラオケ、体操、DVD、映画、作業、等。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月行事を行い、特に食を楽しむ支援を重要視している。敬老会、クリスマス、ハロウィンなど季節に応じた行事食。入居者と餃子作り、しゃぶしゃぶ鍋。お汁粉。移動パン屋利用。今後は外食を実施したい。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事に対する楽しみや喜びは大きいですよ。行事食に力をいれており、入居者も喜ばれていることでしょう。ホームに掲示写真を見ても皆様いきいきとされ、喜んでおられますね。パン屋は「自分で選ぶ」喜びは大切です。	

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人一人の食事量、適切な食事形態、の工夫。水分量は確認記録している。水分摂取不良時はドリンクゼリー、嗜好に合わせた品の提供。なるべく自分で摂取できる工夫。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後個々の状態に合わせて口腔ケアを実施。義歯管理、スポンジ、舌ブラシ。訪問歯科利用者現在4名。虫歯の治療や義歯調整、口腔ケア困難な方への虫歯予防等。居宅療養管理指導。歯科衛生指導あり。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1日3回食後の歯磨きをされ、ケアの難しい方でもある程度ブラッシングは出来ていますので、大丈夫です。歯の隙間などは難しい事も多いので、それは仕方ない事もあります。いろいろと工夫されていると思います。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄チェック表を使用。トイレの方は個々の排泄パターンを把握し、適切な誘導のタイミングを図り、トイレで排泄できるようにしている。また放尿の予防をしている。便秘の予防は運動と食事水分、そして主治医の指示のもと下剤の調整。尿失禁増えた方、リハパン試したが、機能低下懸念大きく、布パンツ継続。バルン抜去実施。尿失禁が多くパッドに排尿しトイレに行かなかった方が、信頼関係構築によりトイレに行くことが増えた事例。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	パッドの消費が激しいので、パッドを居室以外の場所に置いていたが、ご本人の居室に在庫を置いたら安心したのかパッドの消費が落ち着いたケースもあった。お一人お一人見過ごさないでキャッチしているのですごく良いと思います。ぜひ続けていって下さい。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体状況に応じてチェア型機械浴と個浴を使用。入浴拒否のある方それぞれに応じて、対応策をとる。男性スタッフが対応。2名対応。声掛けタイミングの工夫等。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ADLに応じて適度に臥床、離床の時間に配慮する。食後はソファでの休息。就寝時間は各々のタイミング。就寝前に不安になる方が多いので、傾聴声掛けにて安心して休んで頂けるようにしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	訪問薬剤師の居宅療養管理指導を受けている。薬剤師による配薬管理。残薬は職員がチェック。精神安定剤や下剤は主治医の指示範囲で調整することがある。申し送り状態を共有し都度判断し、主治医に報告している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	きちんと皆さんで話し合っ、下剤なども症状に合わせて判断されているので、良く支援されていると思います。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	カラオケやレク、体操は毎日実施。洗濯物たたみ、献立メニュー記入など出来る方には役割を持って頂く。絵の好きな方はスケッチ、みんなで塗り絵。日記や作業を好む方。花壇の花の植え替え。YouTube、DVDで懐かし映像。	入居者同士で絵のやり取りをきっかけに関係が近づいたケースを紹介。一人一人の物語があって素敵ですね。傾聴ボラが入るとの事。話す事も大きな楽しみですよ。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度はコロナが5類になり、外出イベントを実施。こいのぼり、アジサイ見学、初詣。近くの牧場にソフトクリームを食べに行く。テラスでお茶をし、散歩に出かけた。福祉まつりに参加。	集会形式で会議を再開してからは、ホームの行事や生活の様子を写真スライドで紹介、報告した。入居者の表情がとても良いですね、とコメント多く、やはり外出や食の行事も大切ですね、と。普段と違う刺激があると、ときめきがあるのでとても大切な事だとの感想あり。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お金の所持はトラブルを防ぐため、お断りしている。希望の品は家族に購入して頂くか預り金で買い物代行。月に一回移動パン屋では好きなパンを選び皆さまに好評です。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話や手紙は希望に応じている。家族親戚友人などの手紙や電話の引継ぎ。年賀状。贈り物受け取りのお礼の電話等。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	リビングの窓は陽当たりがよく、交代で日光浴。カーテンを開け、電車などが見え開放感あり。一階に移動し外の洗濯物が見え生活感がある事で落ち着いた方あり。夏はタープを張る。季節を感じて頂けるよう季節の作品を展示。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アットホームでこじんまりとしてるけれど、家庭的で程よい距離感でとても良いと思います。入居者様は安心して過ごされていると思います。電車が見えるのも滅多にないですね。	

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	なるべくご本人の意向に沿って暮らしていただけるように支援している。帰宅願望のある方には、寄り添いながら安心できる対応を心がけている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居事前情報や入居時本人や家族から聞き取りしている。今までの趣味や暮らしの中での楽しみごとはホームでも継続できるように努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問診療。外来受診時、主治医に日々の状況を報告し、必要に応じて処方や処置、対応について指示指導を受けている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	さくら風の村訪問診療所により、医療面は安心ですね。皆様それぞれに楽しみを持たれたり、今年度は外出もされ、楽しみごとが増え、とても良いと思います。職員の皆様一丸となって、いろいろと工夫されていると思います。	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人のペースを尊重することを大切にしている。今年度、変形性股関節症で歩けるけど痛みがあり歩行拒否の強い方への対応で、本人のこれまでの生活習慣や、家族、職員それぞれの思いを束ね、無理して歩行を促			

				さない選択をしたケースあり。認知症ケアゆえに難しい面が多々あるが、個々の状況に何が良いのか？を常に話し合っている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族の写真、自分で書いた絵など、飾っている方。なじみの家具、仏壇、食器を持参されている方。帰宅願望や物盗られなど状況に応じて職員が整えている部屋もあり。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自分で描いた絵を娘様が持参され居室に飾っている方。居室で過ごす椅子の周りに棚を作り、過ごしやすく細かく工夫されている部屋。自分の好きなように部屋をカスタマイズされ、制限していないのでとても良いと思います。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今年度は様々に外出出来た。家族の面会で外食に出掛ける。親族の葬儀に出席。家族と妻の入居施設に面会。正月に親戚の集まりに出掛ける。など。重度の方は家族や友人の面会あり。			
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の状況に応じて、出来る方は洗濯物たたみ、献立メニューボード記入をお仕事としている。季節の壁面制作、塗り絵、散歩等。毎日の体操カラオケは積極的に参加され楽しまれている方も多い。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場を日々の暮らしの中で得ることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	おおむね職員や他の入居者同士の顔なじみの関係の中で会話を楽しみ、日々の活動を楽しむ機会は持っている。しかし、より個別に活動環境を整え支援してあげたいことあり。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外出や行事の写真でもとても生き生きと良い表情をされていますね。普段の生活でも、カラオケや体操など、接触的に楽しまれていて、とても良い雰囲気だと思います。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	佐倉市介護相談員の訪問を楽しまれている。移動パン屋に利用を始め、楽しみにされている。傾聴ボラの協力を開始。	移動パン屋月一利用開始。近隣の方にも参加して頂き、交流の機会を持た。福祉祭りに5名参加。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族からもアットホームで安心できるという言葉が頂くことが多い。職員や入居者同士、また各サービス担当者や地域の方との関係を築き、心身ともに安心して過ごして頂けるよう支援を行っていきたいと思います。	地域の方との交流を積極的に取り組まれていますね。行事の写真も良い表情です。職員や日々のかかとのりの中で信頼関係を築き、安心して過ごして頂けていると思います。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	看取りも含めて安心して過ごせる施設として運営して頂けていると思います。今後とも地域と共に入居者さんが安心して過ごせる居場所となって頂きたいです。